令和５年度

編 入 学 試 験
（一 般）

募 集 要 項

日本大学理工学部アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

日本大学理工学部は，日本大学が掲げる教育の理念『自主創造』に基づき，一人ひとりの個性を尊重し，『自由闊達な精神，豊かな創造性及び旺盛な探究心を持ち，人類の平和と福祉に貢献できる，誇りある人材を養成する』ことを教育理念に掲げています。

このような教育の理念のもとに，日本大学理工学部では，大学で学ぶ上で求められる基礎学力を有し，知的好奇心が旺盛で，修得した科学的知識・技術を活かし社会に貢献したいという意欲のある人を求めています。

日本大学理工学部

編入学試験（一般）は，短期大学・高等専門学校・専門学校などを卒業・修了等した後，本学部においてより高度の知識や技術の習得を希望する学修意欲のある者を対象としています。

１．募集学科及び募集人員

学　科	募集人員	学　科	募集人員
土木工学科	各学科若干名	航空宇宙工学科	各学科若干名
交通システム工学科		電気工学科	
建築学科		電子工学科	
海洋建築工学科		応用情報工学科	
まちづくり工学科		物質応用化学科	
機械工学科		物理学科	
精密機械工学科		数学科	

２．出願資格

次の①，②，③，④のいずれか一つに該当する者

① 短期大学卒業者及び令和５年３月卒業見込みの者

② 高等専門学校(学校教育法第１１５条)卒業者及び令和５年３月卒業見込みの者

③ 専修学校のうち文部科学大臣の定めた基準を満たす専門課程を修了した者及び令和５年３月修了見込みの者

④ 修業年限が４年以上の大学に２年以上在籍し６５単位以上を修得した者及び編入学時までにこれを満たす見込みの者

※各省庁が設置する大学校からの編入学はできません。

※身体の機能に著しい障がいのある方は，受験及び修学が困難になる場合がありますので，出願前のできるだけ早い時期に，必ず最終ページに記載の理工学部入試事務室にお問い合わせください。

３．編入学年次及び在学年数

① 出身の教育機関において修得した単位は，編入学時に規定の範囲において認定します。

② 編入学年次は，原則として３年次です。ただし，所定の単位を認められない場合，編入学年次は２年次となります。

③ **編入学年次は，令和５年３月に科目ごとの単位の認定及び合格者との面談を行い，最終的な認定単位数等により決定されます**ので，御理解の上，出願してください。

④ ３年次編入学者の在学年数は，６年を超えることができません。２年次編入学者の在学年数は，７年を超えることができません。

４．出願

① Web登録期間：令和４年７月６日（水）から７月２０日（水）午後６時まで

② 出願期間：令和４年７月１８日（月）から７月２５日（月）まで

③ 出願手順：

※以下に【指定用紙】と記す書類については，日本大学理工学部Ｗｅｂサイト（https://nucst-admission.jp/college/）からダウンロードし，プリントアウトの上，使用してください。

(1) Ｗｅｂ登録（志願者情報を入力）
日本大学理工学部Ｗｅｂサイトから手続きをする。

(2) 入学検定料を振り込む（銀行窓口またはＡＴＭ等）

(3)「⑥出願書類」を「④出願書類送付先」に必ず**簡易書留郵便**で郵送（出願期間最終日の消印があるものまで有効。締切日を過ぎた出願書類の受付は，一切いたしません。）

※Ｗｅｂ登録後，「⑥出願書類」を大学が受理した時点で出願完了となります。Ｗｅｂ登録または出願書類の郵送のいずれか一方だけでは出願完了となりませんので御注意ください。

また，いったん提出された出願書類は，返還いたしません。

なお，納入された入学検定料は，次のＡ，Ｂの場合を除き，いかなる理由があっても返還いたしません。

Ａ　入学検定料を納入したが，本学部に出願書類を提出しなかった場合

Ｂ　入学検定料を納入し，本学部に出願書類を提出したが，出願が受付されなかった場合

④ 出願書類送付先：

〒101-8308　東京都千代田区神田駿河台 1-8-14　　日本大学理工学部入試事務室

電話 03-3259-0578（入試事務室直通）　Fax 03-3259-0446

⑤ 郵送方法

「⑥出願書類」を大学宛て住所シート【指定用紙】を貼付した封筒に入れ，簡易書留にて「④出願書類送付先」に郵送してください。出願書類の内容を確認後，「受験票」及び「入学試験案内」を送付いたします。

なお，試験日の２日前までにお手元に届かない場合は，最終ページに記載の理工学部入試事務室にお問い合わせください。

⑥ 出願書類：

(1) 入学志願票【指定用紙】（Ｗｅｂ登録を行った上で，プリントアウトし，「写真貼付欄」に写真を貼付してください。貼付した写真は，試験当日の本人照合等に使用します。）

※写真貼付上の注意

・最近３ヵ月以内に撮影した正面上半身・脱帽で，背景のない縦４㎝×横３㎝の写真を使用してください。（白黒・カラーいずれも可。パソコンの家庭用プリンタによるものは不可。）

・写真の裏面に氏名を記入してから，はがれないように裏全面を糊で貼付してください。

・試験中に眼鏡を使用する人は，眼鏡をかけた状態で写真を撮ってください。

(2) 卒業（見込）証明書（出願資格④の場合は提出不要）

(3) 成績証明書

(4) 履修科目に関する書類（出願後に行われる単位認定作業のため必要となります）

(ｱ) 修得済み及び修得見込科目全てのシラバス（ない場合は，講義の内容，単位数を記載した講義概要等）の写し

※修得済み科目のシラバス（講義概要等）の写しは，成績証明書の記載順に並べ，該当科目名にマーカーで印を付けてください。また，出願時に在学中の者は，「令和４年度修得見込科目リスト【指定用紙】」も併せて提出してください。

※御自身の該当年度のシラバス（講義概要等）の写しを提出してください。

※シラバス（講義概要等）の写しがない科目は，単位認定できません。

※日本大学短期大学部(船橋校舎)卒業者は，修得済み科目のシラバス（講義概要等）の写しは提出不要です。

(ｲ) 出身短期大学，高等専門学校，専修学校等の卒業要件を記した書類（要項等の写し可）

※出願時に在学中の者は，提出してください。

(5) 出願書類チェックリスト【指定用紙】

(6) 入学検定料振込控え貼付用紙【指定用紙】

⑦ 入学検定料：35,000 円　（**振込手数料が別途必要（志願者負担）となります**）

銀行窓口またはＡＴＭ等から，以下の振込先銀行口座に 35,000 円を振り込み，振込控え（「ご利用明細」など）のコピーを「⑥出願書類(6)」の「入学検定料振込控え貼付用紙」に貼付し，必要事項を記入の上，送付してください。（振込控え原本を本学部に郵送された場合は，返還いたしません）。

・**振込人名義（志願者本人氏名）**の名前の前に**入試区分コード「42」**を付けてください。
（例：**42 ニチダイタロウ**）

・必ず，志願者本人名義で振り込んでください。

・振込控えに預金残高など出願に関係のない個人情報が印字されている場合，「振込日時」，「振込先」，「入試区分コード，振込人氏名」，「振込金額」以外は，塗りつぶしてコピーしても構いません。

・モバイルバンキングなど，振込控えが発行されない方法では振り込まないでください。

＜振込先銀行口座＞

三菱ＵＦＪ銀行　神保町支店　普通　００４９６９１

口座名義「ニホンダイガクリコウガクブ」

５．試験日及び試験場

① 試 験 日：令和４年９月１１日（日）

② 試 験 場：日本大学理工学部　駿河台校舎

東京都千代田区神田駿河台 1-8-14

※集合時刻及び受験上の注意事項等については，「入学試験案内」で通知いたします。

６．選考方法

学科試験（下表参照）及び口頭試問を含む面接試験

学　科	出　題　科　目
土　木　工　学　科	「応用力学」,「水理学」,「地盤力学」の３科目のうちから２科目選択
交通システム工学科	３科目 「数学」: 初等関数，線形代数，微分・積分，数理統計から出題 「物理」: 力学から出題 「時事問題」: 交通，環境から出題
建　築　学　科	「構造」,「計画」,「英語」の３科目のうちから２科目選択 「構造」: 応用力学，構造力学，建築材料から出題 「計画」: 建築計画，環境工学，建築設備，建築史から出題 「英語」
海洋建築工学科	３科目 「構造」: 構造力学，材料力学，建築材料から出題 「計画」: 建築計画，環境工学，建築史から出題 「時事問題」: 海洋に関する基礎事項から出題
まちづくり工学科	３科目 「数学」: 初等関数，微分・積分 「構造」: 構造力学 「専門」: 都市計画及び景観・観光・福祉に関する時事・基本問題
機　械　工　学　科	４科目 「機械力学」,「材料力学」,「流体力学」,「熱力学」
精密機械工学科	「工業力学」,「材料力学」の２科目を必答とし,「電気回路」,「水力学」,「熱力学」のうちから２科目を選択
航空宇宙工学科	４科目 「工業力学」,「材料力学」,「流体力学」,「熱力学」
電　気　工　学　科	２科目 「電磁気学」,「電気回路」
電　子　工　学　科	２科目 「電磁気学」,「電気回路」
応用情報工学科	３科目 「数学（線形代数，ブール代数)」,「ハードウェア」,「ソフトウェア」
物質応用化学科	４科目 「有機化学」,「無機化学」,「物理化学」,「生命科学」
物　理　学　科	３科目 「力学」,「電磁気学」,「物理数学」
数　学　科	「微分積分学」,「線形代数学」,「初等微分方程式」の３科目を必答とし,「集合と位相」及び「初等プログラミング」の２科目のうちから１科目選択

(注)土木工学科・機械工学科・精密機械工学科・航空宇宙工学科・物質応用化学科については，電卓の使用可。ただし，プログラム機能や通信機能を持ったもの(携帯電話・ウェアラブル端末を含む)は除く。

７．合格発表

令和４年９月１４日(水)午後３時

合格者には,「合格通知書」及び「入学手続書類等」を速達で郵送します。

また，合格発表日から入学手続締切日まで「インターネットによる合否案内」を実施しておりますので，本学部のホームページ（https://www.cst.nihon-u.ac.jp）より確認してください。

なお，誤操作・見間違い等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

８．編入学者納入金

令和５年度一括及び編入学申込金による納入金額

手続方法	手続期限	数学科	その他の学科
Ａ．一括手続	令和４年９月２９日(木)	1,015,000 円	1,035,000 円
Ｂ．二段階手続	１回目：令和４年９月２９日(木)	260,000 円	260,000 円
	２回目：令和５年３月２４日(金)	755,000 円	775,000 円

（備考）納入金は，初年度の前学期学費に充当されます。

（単位：円）

項目		年額	編入学時納入金	９月納入金	摘要
編入学金		260,000	260,000	―	編入学時のみ納入
授業料		1,150,000	575,000	575,000	毎年度同額納入
実験実習料	数学科	60,000	30,000	30,000	〃
	その他の学科	100,000	50,000	50,000	〃
施設設備資金		220,000	110,000	110,000	２年次編入学は3･4年次同額納入 ３年次編入学は４年次同額納入
後援会費		30,000	30,000	―	毎年度同額納入
校友会費（準会員）		10,000	10,000	―	〃
合計	数学科	1,730,000	1,015,000	715,000	
	その他の学科	1,770,000	1,035,000	735,000	

※編入学手続完了後（編入学時納入金を全額納入した後）に，やむをえない理由によって本学部への編入学を辞退する場合は，電話により**令和５年３月３１日（金）午後５時までに**申し出てください。
申し出を受理しますと，「入学辞退願」を本学部より送付いたしますので，必要事項を記入の上，既送の「入学許可書」と併せて速やかに返送してください。
手続き終了後，**編入学金を除く編入学時納入金（諸会費等を含む）は返還いたします**。ただし，いったん提出された編入学手続書類及び編入学金は返還いたしません。
なお，令和５年４月１日（土）以降に申し出があった場合は，本学部に学籍が生じておりますので，編入学手続書類及び編入学金を含む編入学時納入金は返還いたしません（傷害保険については，約款の定めるところによる）。

《注意》 ①編入学辞退の申し出受理に際しては，直接本人の意思確認をさせていただきます。
②編入学辞退の申し出を，本学部が受理した後の辞退の取り消しは認めません。
③「入学辞退願」が提出されない場合，編入学金を除く編入学時納入金の返還手続きができませんので必ず提出してください。
④二段階手続を利用し１回目の手続をとった段階で編入学を辞退する場合にも，編入学手続書類及び既納の編入学金相当額は返還いたしません。

※出願時に出願資格を見込みで出願し，令和５年３月３１日までに同資格を得られない場合は，編入学手続後でも編入学許可を取り消します。なお，この場合の入学時納入金の取扱いは，入学辞退と同様になります。

９．授業校舎

	駿河台校舎	船橋校舎
２年次 ３年次 ４年次	土木工学科，建築学科，まちづくり工学科，機械工学科，電気工学科，物質応用化学科，物理学科，数学科 （単位の修得状況や履修する科目によっては，船橋校舎で授業を受ける場合もあります。）	交通システム工学科，海洋建築工学科，精密機械工学科，航空宇宙工学科，電子工学科，応用情報工学科

— 問合せ先 —

日本大学理工学部入試事務室

駿河台校舎１号館１階

〒101-8308
東京都千代田区神田駿河台 1-8-14
電話　03-3259-0578　Fax　03-3259-0446
E-Mail　cst.nyushi@nihon-u.ac.jp

＜個人情報の保護について＞

日本大学（短期大学部を含む）では，志願者情報の登録及び出願書類に御記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は，入学者選抜の出願受付，実施，合格発表，さらには入学に至る一連の手続と，日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付，入学者データの統計処理及び学部情報のお知らせ等の送付に使用します。

なお，日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合，日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は，上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。